

MITSUBISHI

三菱電機ビル空調管理システム
三菱電機スリムエアコン用共通

MAスマートリモコン PAR-34MA

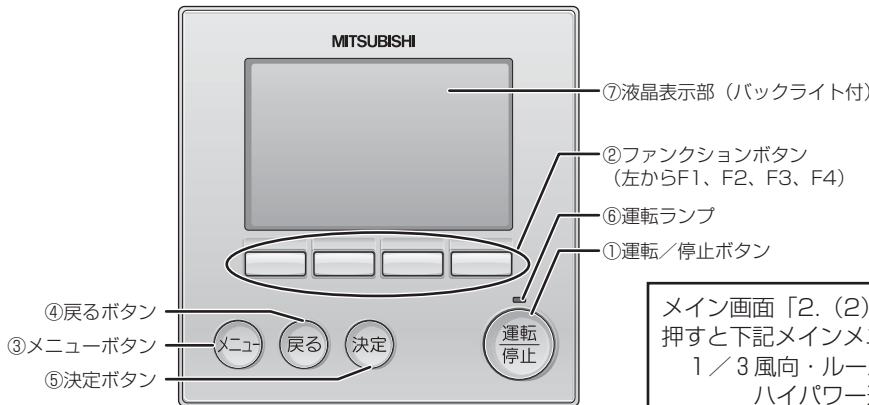
WT06791X01

据付工事説明書（設定編）

販売店・工事店さま用

この据付工事説明書は据付工事時に設定する項目（初期設定・サービス）について記載しています。よくお読みのうへ、設定してください。なお、リモコンの据付工事方法に関しては据付工事説明書（据付編）、空調機本体への配線および空調機本体の据付工事に関しては、空調機本体の据付工事説明書を参照ください。お読みになったあとは、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。

1. リモコンの各ボタンの説明



①運転/停止ボタン

室内ユニットの運転/停止をおこないます。

②ファンクションボタン

メイン画面で運転モード、設定温度、風速を設定します。各画面でメニュー項目や設定の選択に使用します。

③メニューボタン

メインメニュー画面を表示します。

④戻るボタン

各画面で前の画面に戻るときに使用します。

⑤決定ボタン

各画面で設定画面に移行するときや、設定を確定するときを使用します。

⑥運転ランプ

運転中に緑色に点灯します。立上げ時、異常発生時は点滅します。

⑦液晶表示部

ドット表示します。いずれかのボタンを押すとバックライトが点灯し、一定時間後に消灯します。点灯時間は画面により異なります。点灯中にボタン操作すると点灯時間が延長されます。

お知らせ バックライトが消えている時は最初のボタン操作で、バックライトを点灯します。操作内容は受け付けません。（運転/停止ボタンは除く）

メイン画面「2. (2) メイン画面表示参照」にて **メニュー** ボタンを押すと下記メインメニューが表示されます。

1 / 3 風向・ルーバー・換気操作	※ 1
ハイパワー運転	※ 1
タイマー設定	※ 1
週間スケジュール設定	※ 1
室外サイレントモード設定	※ 1
2 / 3 制限設定	※ 1
省エネ設定	※ 1
自動清掃設定	※ 1
フィルター情報	※ 1
異常情報	※ 1
3 / 3 CO ₂ 排出量表示（スリムのみ）	※ 1
メンテナンス	※ 1
初期設定	※ 2 ※ 3
サービス	※ 2 ※ 3
Q&A	※ 1

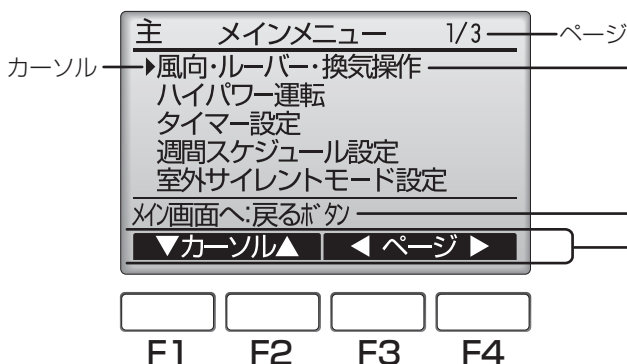
※ 1 詳細は取扱説明書を参照してください。

※ 2 本説明書に記載している内容です。

※ 3 初期設定各画面で10分間、サービス各画面で2時間操作が無い場合（一部の画面では10分間）は自動的にメイン画面に戻ります。このとき設定途中のデータは破棄されます。

接続する室内ユニットによって使用できるメニューが異なります。本リモコンに同梱している説明書に記載されていない事項は空調機本体の説明書を参照してください。

ボタンの操作について（メインメニュー画面の操作例）



ファンクションボタン **F1** **F2** でカーソル▶を選択したい項目に合わせ、**決定** ボタンを押すと次の画面が表示されます。一部パスワードが必要な項目があります。

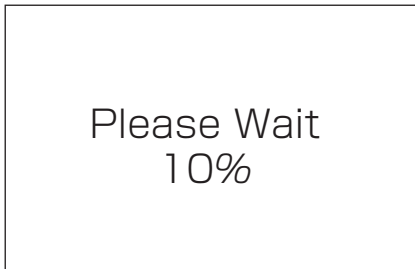
設定をおこなう画面では、**メニュー** **決定** **戻る** ボタンの操作説明が表示されます。

各画面で液晶表示部の下方にファンクションボタンの説明が表示されます。

2. 電源投入

据付工事説明書（据付編）に従って本機の据付工事が完了しているか、また、室内ユニット、室外ユニットの据付工事が完了しているか確認してください。ユニットの電源を投入してください。

(1) 電源投入後、次の表示が出ます。



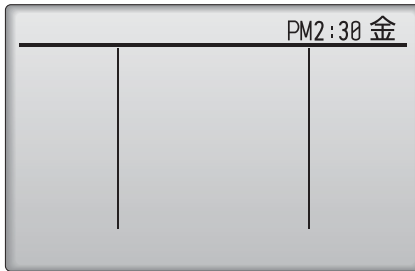
正常時（立上げ進捗を%表示します）

お知らせ

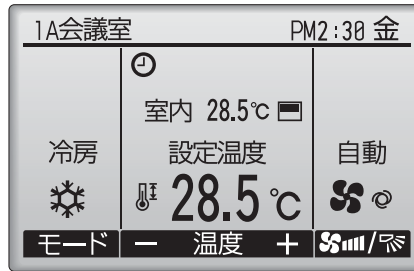
マルチエアコンにはペアリモコン接続できない機種があります。接続可否についてはカタログ等を参照してください。

(2) メイン画面表示

正常に立ち上がるとメイン画面が表示されます。メイン画面は「詳細画面」と「簡易画面」の2種類を選択できます。画面の切換えについては「4.初期設定」の項を参照してください。（工場出荷時は「詳細画面」です。）



メイン画面例（停止時詳細画面）



メイン画面例（運転時詳細画面）

お願い

- ・ ペアリモコン使用時は、1台を必ず従リモコンに設定してください。設定方法は「4.初期設定」の項を参照してください。
- ・ アイコン表示の意味については「取扱説明書」を参照してください。

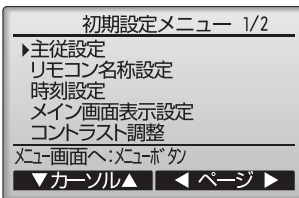
3. 試運転〈サービス用パスワードが必要です〉

- (1) 試運転をおこなう前に必ず室内ユニットの据付工事説明書の「試運転」項目を参照してください。
- (2) メイン画面から、「メインメニュー」→「サービス」→「試運転」→「試運転操作」より、試運転をおこないます。
- (3) **運転/停止** ボタン操作により試運転は停止します。
- (4) 試運転の詳細、および試運転によって異常が発生した場合の対応については室内ユニットの据付工事説明書の「試運転」項目を参照してください。

お知らせ サービス用パスワードについては「5.サービスメニュー」の項を参照してください。

4. 初期設定（リモコン設定）

メイン画面から、「メインメニュー」→「初期設定」よりリモコン本体への各種設定をおこないます。



初期設定メニュー（1/2）

- ・ 主従設定
- ・ リモコン名称設定
- ・ 時刻設定
- ・ メイン画面表示設定
- ・ コントラスト調整

初期設定メニュー（2/2）

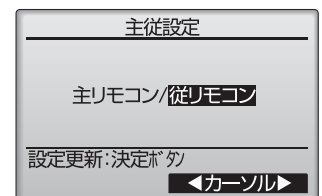
- ・ リモコン表示設定
 - －時刻表示
 - －温度単位表示
 - －吸込温度表示
 - －自動冷暖表示
- ・ 自動モード設定
- ・ CO₂表示設定（スリムのみ）
（リモコンの取扱説明書を参照ください）
- ・ 管理者用パスワード登録

(1) 主従設定

ペアリモコンで使用する時には必ず設定が必要です。ペアリモコンのうち1台を従リモコンに設定してください。

【操作方法】

- ① **[F3]****[F4]** ボタンを操作すると現在選択している項目が反転表示されます。従リモコンを選択した後、**[決定]** ボタンにより設定更新します。
- ② 設定後、**[Xニュー]** ボタンでメインメニュー画面に戻ります。
（以降の操作も、メインメニュー画面に戻る方法は同じです）

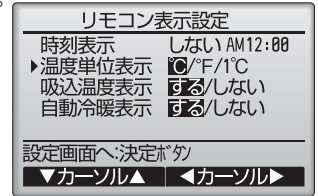


②温度単位表示

【操作方法】

リモコン表示設定画面の、「温度単位表示」にカーソルを合わせ、**[F3]****[F4]** ボタンにて設定します。
(工場出荷時は摂氏(°C)です。)

- ・°C : 温度表示単位を摂氏表示にします。
室内ユニットの種類により表示単位を0.5°Cまたは1°C単位で表示します。
- ・°F : 温度表示単位を華氏表示にします。
- ・1°C : 温度表示単位を摂氏表示(1°C単位)にします。従リモコンの場合には本項目は表示されません。



③吸込温度の温度表示

【操作方法】

リモコン表示設定画面の、「吸込温度表示」にカーソルを合わせ、**[F3]****[F4]** ボタンにて設定します。
(工場出荷時は「する」です。)

- ・する : メイン画面に室内温度を表示します。
- ・しない : メイン画面に室内温度を表示しません。

お知らせ 「する」に設定しても簡易画面には室内温度が表示されません。

④自動冷暖表示

【操作方法】

リモコン表示設定画面の、「自動冷暖表示」にカーソルを合わせ、**[F3]****[F4]** ボタンにて設定します。
(工場出荷時は「する」です。)

- ・する : 自動モード運転時、「自動冷房」または「自動暖房」が表示されます。
- ・しない : 自動モード運転時、「自動」のみが表示されます。

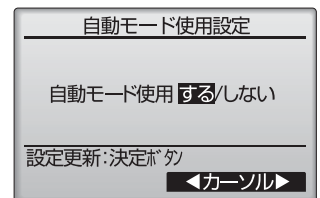
(7) 自動モード設定

【操作方法】

自動運転モード機能のある室内ユニットに接続した場合、自動モード使用、不使用を**[F3]****[F4]** ボタンにて設定します。(工場出荷時は使用「する」です。)

[決定] ボタンにより設定を更新します。

- ・する : 運転モード選択時に自動モードを表示します。
- ・しない : 運転モード選択時に自動モードを表示しません。



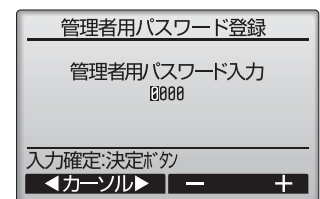
(8) 管理者用パスワード登録

【操作方法】

- ①最初に現在設定されている管理者用のパスワード(数字4桁)を入力します。
[F1]**[F2]** ボタンで桁を選択し、**[F3]****[F4]** ボタンにて0~9の数字を設定します。
- ②4桁のパスワードを入力後、**[決定]** ボタンを押します。

お願い 管理者用パスワードの初期値は「0000」です。管理者以外の方が設定変更しないよう、必要に応じパスワードを変更してください。
パスワードは必要な方が分かるよう適切に管理してください。

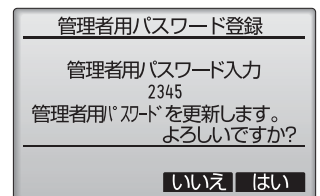
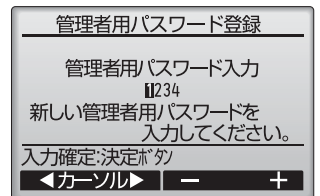
お知らせ 管理者パスワードを忘れてしまった場合、管理者用パスワード登録画面にて**[F1]****[F2]** ボタンを同時に3秒連続押しすると、パスワードを「0000」に初期化できます。



- ③パスワードが一致すると新規パスワード入力画面になります。
同じ要領で新しい管理者用パスワードを設定し、**[決定]** ボタンを押します。

- ④パスワード更新確認画面が表示されますので、**[F4]** (はい) ボタンにて更新します。
取り消す場合は**[F3]** (いいえ) ボタンを押します。

お知らせ 管理者用パスワードは下記項目の設定時に必要となります。
・タイマー設定 ・週間スケジュール設定 ・室外サイレントモード設定
・制限設定 ・省エネ設定
各設定の詳細は本リモコンの取扱説明書を参照してください。



5. サービスメニュー〈サービス用パスワードが必要です〉

メイン画面から、「メインメニュー」→「サービス」より各種サービスメニューでの設定、操作を行います。

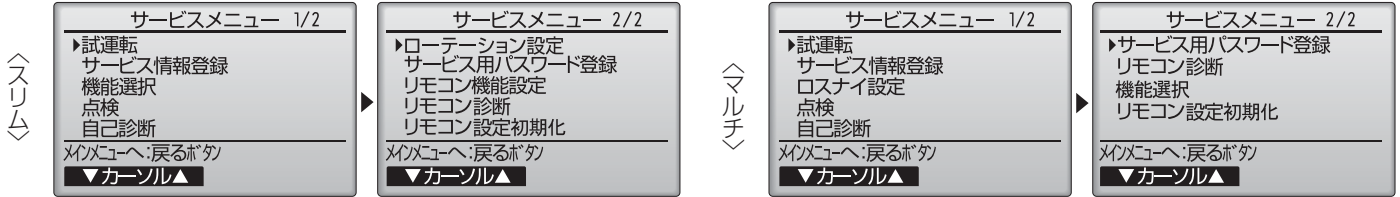
サービスメニューを選択するとパスワード入力画面が表示されます。
 現在設定されているサービス用のパスワード（数字4桁）を入力します。
 [F1][F2]ボタンで桁を選択し、[F3][F4]ボタンにて0～9の数字を設定します。
 4桁のパスワードを入力後、[決定]ボタンを押します。

お願い サービス用パスワードの初期値は「9999」です。管理者以外の方が設定変更しないよう、必要に応じパスワードを変更してください。
 パスワードは必要な方が分かるよう適切に管理してください。

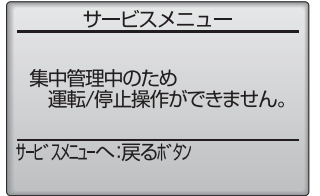
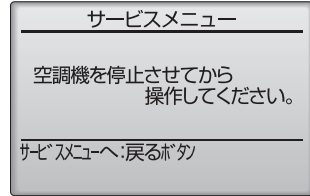
お知らせ サービス用パスワードを忘れてしまった場合、サービス用パスワード入力画面にて [F1][F2] ボタンを同時に3秒連続押しするとパスワードを「9999」に初期化できます。



パスワードが一致すると、サービスメニューが表示されます。
 接続されている室内ユニットの種類（マルチエアコンまたはスリムエアコン）により、表示されるメニューが異なります。



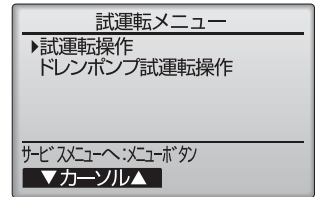
お知らせ サービスメニューの項目によっては空調機を停止させる必要があります。
 また、集中コントローラから集中管理中は操作できない場合があります。



(1) 試運転（マルチ/スリム共通）
 サービスメニューにて「試運転」を選択すると、試運転メニュー画面が表示されます。

- ・ 試運転操作：試運転をおこないます。
- ・ ドレンポンプ試運転操作：室内ユニットに搭載しているドレンポンプの試運転を行います。
 試運転に対応している室内ユニットに対してのみ有効です。

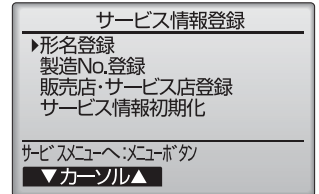
お知らせ 試運転の詳細については室内ユニットの据付工事説明書の「試運転」項目を参照してください。



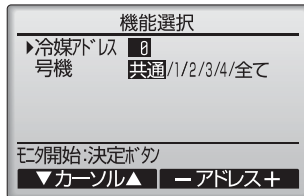
(2) サービス情報登録（マルチ/スリム共通）
 サービスメニューにて「サービス情報登録」を選択すると、サービス情報登録画面が表示されます。
 操作方法の詳細については室内ユニットの据付工事説明書を参照してください。

お知らせ サービス情報登録メニューでは下記の設定が行えます。

- ・ 形名登録
 室外ユニット、室内ユニットの形名、製造番号を登録します。登録した内容は異常情報画面に表示されます。形名は半角18文字、製造番号は半角8文字まで入力できます。
- ・ 販売店・サービス店登録
 販売店名、サービス店名および電話番号を登録します。登録した内容は異常情報画面に表示されます。店名は半角10文字、電話番号は半角13文字まで入力できます。
- ・ サービス情報初期化
 形名登録内容、または販売店・サービス店登録を選択し、登録内容を全て初期化します。



(3) ー1 機能選択（スリム）
 リモコンから必要に応じ各室内ユニットの機能を設定します。
 サービスメニューにて「機能選択」を選択すると、機能選択画面が表示されます。



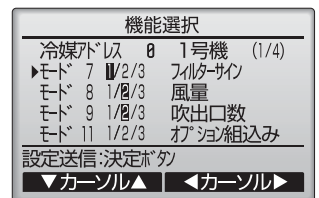
【操作方法】

①最初に [F1] ～ [F4] ボタンにて接続されている室内ユニットの冷媒アドレス・号機を設定し [決定] ボタンにて現在の設定を表示確認します。対象号機は表1の通り機能選択モードに準じて選択してください。

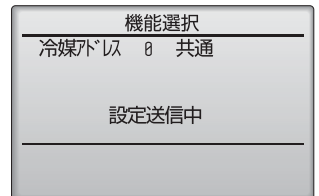
②室内ユニットからのデータ収集が完了すると、現在の設定番号が反転して表示されます。反転表示が無いモードは機能が無いことを表しています。
 号機で指定した共通・号機によりモニタ結果画面が異なります。



③ [F1][F2] ボタンにてモード番号を選択し、[F3][F4] ボタンにて設定番号を変更します。



④変更する全てのモード番号の設定が完了したら、[決定] ボタンを押します。
 リモコンから室内ユニットへ設定内容を送信します。



⑤正常に通信が完了すると、最初の機能選択画面に戻ります。

お願い ・スリムエアコンで変更が必要な場合のみ設定してください。
 ・表1は代表的なモード番号の内容です。室内ユニットの出荷設定内容・モード番号・設定番号についての詳細は室内ユニットの据付工事説明書を参照してください。
 ・工事完了後、機能選択により室内ユニットの機能を変更した場合は、必ず全設定内容を別紙に記録するなど、設定状態を管理してください。

表1.機能選択内容

モードNo.	モード	設定内容	設定番号	対象号機
01	停電自動復帰	無し	1	号機「共通」1を選択します。 全室内ユニットに対して設定を行う項目です。
		有り(電源回復後、約4分間の待機が必要です)	2	
02	室温検知位置	同時運転室内ユニット平均	1	
		リモコン接続室内ユニット固定	2	
		リモコン内蔵センサー	3	
		接続無し	1	
03	ロスナイ接続	接続有り(室内ユニット外気取入れ無し)	2	
		接続有り(室内ユニット外気取入れ有り)	3	
		接続無し	1	
16	加湿器制御切換	定時	1	
		常時	2	
17	霜取制御切換	標準	1	
		北陸仕様	2	
07	フィルターサイン	100時間	1	号機「1~4、全て」を選択して設定します。
		2500時間	2	
		表示無し	3	
		静音(または標準)	1	
08	風量	標準(または 高天井①)	2	各室内ユニットに対して設定を行う項目です。 ・「1~4」号機を選択した場合は、同時ツイン・同時トリプル・同時フォーの各室内ユニットごとに設定します。 ・「全て」を選択した場合は、同時ツイン・同時トリプル・同時フォーの各室内ユニット全て同一に設定します。
		高天井(または 高天井②)	3	
		4方向	1	
09	吹出し口	3方向	2	
		2方向	3	
		無し	1	
10	オプション組込 (高性能フィルター)	有り	2	
		無し	1	

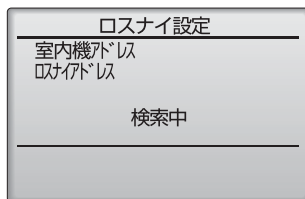
- (3) ー2 機能選択 (マルチ) 室内ユニットの据付工事説明書を参照してください。
 (3) ー3 機能選択 (外気処理) 外気処理ユニットの据付工事説明書を参照してください。
 (4) ロスナイ設定 (マルチのみ)

マルチエアコンでロスナイとの連動運転をおこなう場合のみ設定します。スリムエアコンでは設定できません。
 リモコンが接続されている室内ユニットに対し設定 (ロスナイ登録・登録した内容の検索・登録の抹消) を行うことができます。

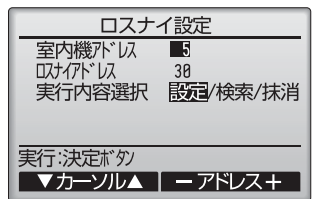
お願い ・集中コントローラが接続される場合は、集中コントローラより設定してください。
 ・ロスナイと連動設定させる場合、必ずグループ内全ての室内ユニットのアドレスとロスナイのアドレスを連動設定してください。

【操作手順】

①サービスメニューにて「ロスナイ設定」を選択すると、自動的に現在リモコンが接続している室内ユニットに登録されているロスナイのアドレス検索をおこないます。



②検索が完了すると、現在リモコンが接続されている室内ユニットの最小アドレスと登録されているロスナイのアドレスを表示します。ロスナイが登録されていない場合は、「無」が表示されます。

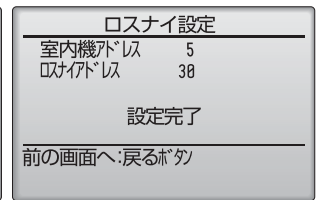
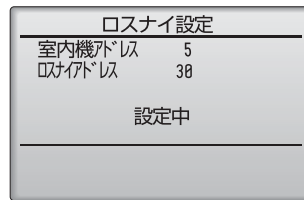


ここで設定する必要があるければ、「戻る」ボタンを押して、「サービスメニュー」に戻ります。

【ロスナイを登録する場合】

③室内ユニットのアドレスとロスナイのアドレスを [F1] ~ [F4] ボタンにて設定し、「実行内容選択」で「設定」を選択し、「決定」ボタンを押します。

「設定中」が表示され、正常に設定完了すると、「設定完了」が表示されます。



設定中

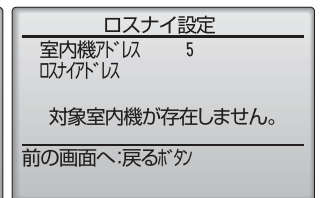
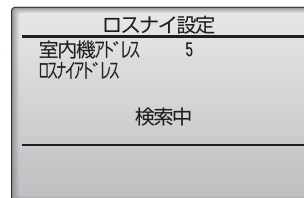
正常終了

【ロスナイアドレスを検索する場合】

④ロスナイアドレスを検索したい場合は、リモコンが接続されている室内ユニットのアドレスを設定し、「実行内容選択」で「検索」を選択し、「決定」ボタンを押します。

「検索中」が表示され、正常に設定を受信すると室内ユニットアドレスとロスナイアドレスを表示します。ロスナイが登録されていない場合は、ロスナイアドレスには「無」が表示されます。

指定した室内ユニットのアドレスが存在しない場合は、「対象室内機が存在しません」を表示します。



【ロスナイの登録を解除する場合】

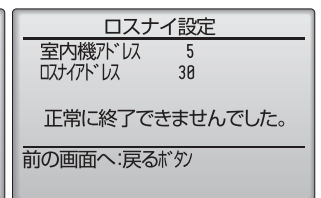
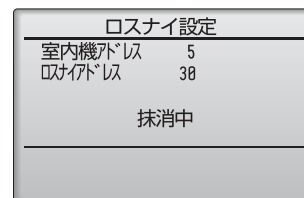
リモコンが接続されている室内ユニットとロスナイの登録設定を解除する場合に使用します。

⑤室内ユニットのアドレスとロスナイのアドレスを [F1] ~ [F4] ボタンにて設定し、「実行内容選択」で「抹消」を選択し、「決定」ボタンを押します。

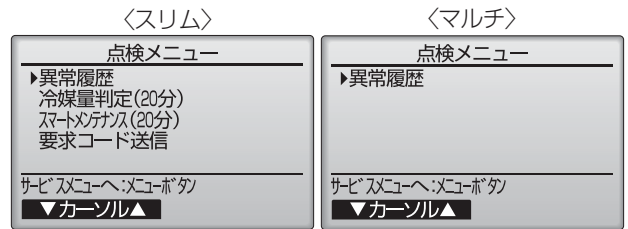
「抹消中」が表示され、正常に解除が完了すると検索結果画面に戻ります。

指定した室内ユニットのアドレスが存在しない場合は、「対象室内機が存在しません」を表示します。

解除が正常におこなわれなかった場合は、「正常に終了できませんでした」を表示します。



- (5) 点検
 サービスメニューにて「点検」を選択すると、点検メニュー画面が表示されます。
 接続されている室内ユニットがマルチエアコンかスリムエアコンかにより、表示されるメニューが異なります。



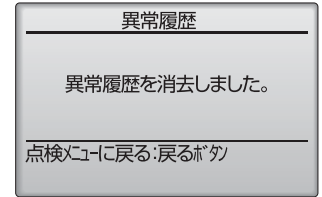
①異常履歴

点検メニューにて「異常履歴」を選択し、**[決定]**ボタンを押すと異常履歴を最大16件表示します。

各ページに4件ずつ表示され、1/4ページの先頭の表示が最新の異常履歴となります。



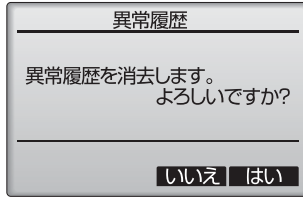
「異常履歴を消去しました」が表示されます。
[戻る]ボタンを押して、点検メニュー画面に戻ります。



【異常履歴消去】

異常履歴が表示されている画面で**[F4]**(消去)ボタンを押すと、異常履歴消去の確認画面が表示されます。

[F4](はい) ボタンを押します。



②他の点検メニュー項目(スリムのみ)

点検メニューでは、異常履歴の他に以下の項目があります。

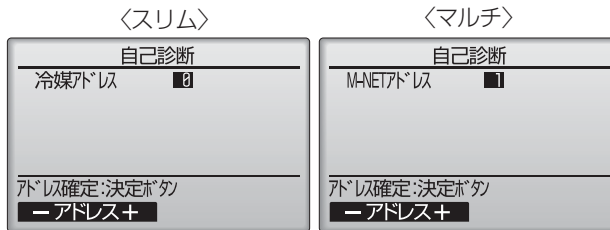
- ・冷媒量判定
- ・スマートメンテナンス
- ・要求コード送信

これらの項目はスリムエアコン専用です。詳細については室内ユニット据付工事説明書を参照してください。

- (6) 自己診断
 リモコンにて各ユニットの異常履歴を検索します。

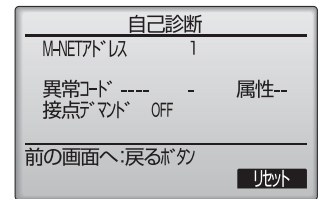
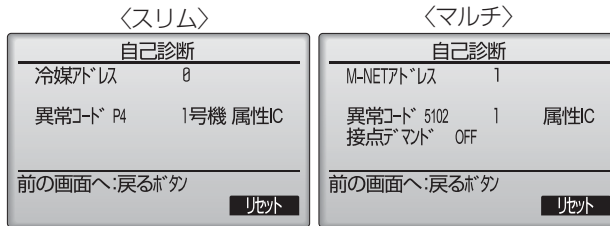
【操作手順】

①サービスメニューにて「自己診断」を選択し、**[決定]**ボタンを押すと自己診断画面を表示します。



②**[F1]****[F2]**ボタンにて冷媒アドレス(スリムの場合)、またはM-NETアドレス(マルチの場合)を設定し、**[決定]**ボタンを押します。

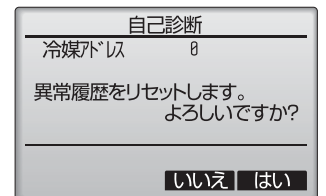
③異常コード・号機・属性・室内ユニットの接点デマンドON/OFF状態(マルチのみ)が表示されます。異常履歴が無い場合は、「-」が表示されます。



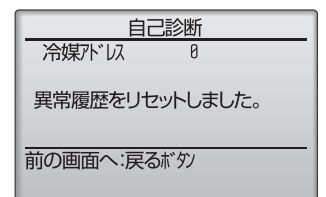
異常履歴が無い場合の画面例

【異常履歴リセット】

①異常履歴表示中に**[F4]**(リセット)ボタンを押すと確認画面が表示されます。



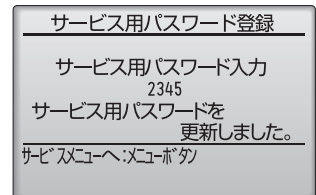
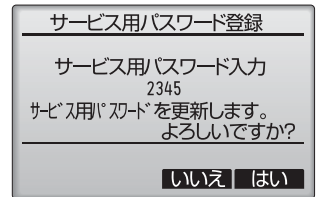
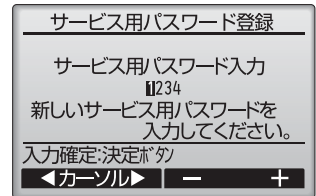
②確認画面にて**[F4]**(はい)ボタンを押すと室内ユニットの異常履歴を消去します。
 消去できなかった場合は「正常に終了できませんでした。」ユニットから応答が無い場合は「対象室内ユニットが存在しません。」を表示します。



- (7) サービス用パスワード登録
サービスメニューの操作をおこなうためのパスワードを変更します。

【操作手順】

- ① サービスメニューにて「サービス用パスワード登録」を選択し、**[決定]**ボタンを押すと新規パスワード登録画面を表示します。
- ② **[F1]****[F2]**ボタンで桁を選択し、**[F3]****[F4]**ボタンにて0~9の数字を設定します。
- ③ 4桁のパスワードを入力後、**[決定]**ボタンを押します。
- ④ パスワード更新確認画面が表示されますので、**[F4]** (はい) ボタンにて更新します。
取り消す場合は **[F3]** (いいえ) ボタンを押します。
- ⑤ パスワード更新の場合は、更新完了画面が表示されます。
- ⑥ **[メニュー]** ボタンにてサービスメニューへまたは **[戻る]** ボタンで「サービス用パスワード登録画面」に戻ります。

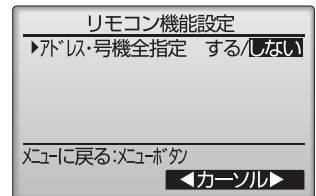


- (8) リモコン機能設定 (スリムのみ)

以下の時、本設定を行ってください。
・ 冷媒アドレス・号機を指定する画面で、実際に接続されている室内ユニットのアドレス・号機が表示されないとき。
・ メンテナンスメニュー画面で"無"が表示されている項目に対して操作を行いたいとき。

【操作手順】

- ① サービスメニューにて「リモコン機能設定」を選択し、**[決定]** ボタンを押すとリモコン機能設定画面を表示します。
- ② アドレスおよび号機の全指定「する/しない」を **[F3]****[F4]** ボタンで選択します。
- ③ 選択後、**[メニュー]** ボタンでサービスメニュー画面に戻ります。
(工場出荷時は「しない」です。)
・ **する** : 実際に接続されているユニットに無関係に全アドレス・全号機への設定操作が行えます。
・ **しない** : 実際に接続されているユニットのアドレス・号機のみに対し設定操作が行えます。



- (9) リモコン設定初期化

リモコンの取扱説明書を参照ください。

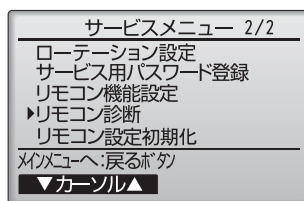
6. リモコン診断

リモコンからの操作がきかない場合、本機能によりリモコン診断を行ってください。

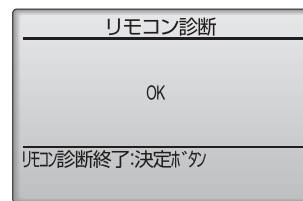
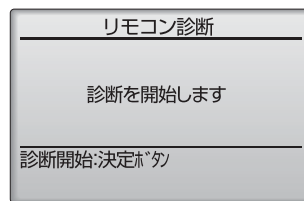
- (1) まずはリモコン表示の有無を確認してください (野線含む)
リモコンに正常な電圧 (DC8.5~12V) が印加されていない場合、リモコンには何も表示されません。
この場合は、リモコン配線、室内ユニットを点検してください。

【操作手順】

- ① サービスメニューにて「リモコン診断」を選択し、**[決定]** ボタンを押すとリモコン診断を開始し、結果を表示します。
リモコン診断を行わない時は、**[メニュー]** または **[戻る]** ボタンを押すと、リモコン診断メニューから抜けることができます。この時、リモコンは再立上げを行いません。



リモコン診断への移行画面
(表示例はスリムの場合)



リモコン診断結果の画面

- OK : リモコンに問題はありません。他の原因を調査してください。
E3、6832 : 伝送線にノイズがのっている、あるいは室内ユニット、他のリモコンの故障が考えられます。伝送路、他のコントローラを調査してください。
NG (ALLO、ALL1) : リモコン送受信回路不良です。リモコンの交換が必要です。
ERC (データエラー数) : データエラー数とはリモコンの送信データのビット数と実際に伝送路に送信されたビット数の差を示します。この場合、ノイズなどの影響で送信データが乱れています。伝送路を調査してください。

- ② リモコン診断結果表示後、**[決定]** ボタンを押すとリモコン診断を終了し、自動的に再立上げが行われます。

